

# 令和6年度 学校経営構想（グランドデザイン）

東海村立石神小学校

## 本県教育目標

・ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう ・しょうぶな体をつくり たくましい心を養う ・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

## いばらき教育プラン

Ⅲ「新しい人材育成」茨城県の未来をつくる「人材」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

茨城県学校教育指導方針 すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

## とうかい教育プラン2025

◆ビジョン  
◆基本理念

教育立村 ～まちづくりは人づくり、人づくりは教育から～  
「社会全体で子育てするステキなまち“とうかい”」「村民一人ひとりがキラリ輝くまち“とうかい”」

東海村学校教育指導方針 『すべての子どもの可能性を引き出す学校づくり』

児童生徒一人ひとりの可能性を引き出し、自己肯定感を高める学校 地域と共に子どもたちを育てる学校  
教職員がやりがいを感じながら元気に明るく働く学校

## <学校教育の理念>

すべての子どもの生命・健康、学びを保障して、可能性を引き出し、自分と、みんなが幸せと生きがいを感じながら生きることができる社会をつくる資質・能力を育む。

【学校教育目標】「楽しく学び、心豊かで、たくましい児童の育成」



重点目標：○自分で考え、判断して、行動できる力の育成（自立） ○仲間と協力し合える心の育成（協働）  
○自己肯定感の育成 ～ すべての子どもが安心できる学校づくりを通して ～

組織目標 児童が、他者の話を聞くことができ、自分の考えを説明できるようにする。

## 目指す児童像

自立する力、協働する心、  
健やかな心と体をもった児童  
○確かな学力を身に付け、自ら学び、考え、判断し、行動する子  
○感動する心を持ち、仲間と協力し合う子  
○基本的な生活習慣を身に付け、健やかに生きる子

## 目指す学校像

明るく元気で、仲良く、楽しい学校  
○全ての子ども生命・健康と学びが保障され、大切にされる学校  
○みんな元気で、仲が良い学校  
○地域とともに子どもを育む学校

## 目指す教師像

協働し、学び続ける教師  
○人間性豊かで、誠実で使命感をもった教師  
○情熱があり、多様性を理解し、子どもと保護者に寄り添う教師  
○研修と実践を重ね専門性を高め、協働する教師

何ができるようになるか(育成する資質・能力)  
・自分で考え、その考えを基にどうしたらよいか対話を通してさらに考えて、書く、話す、動くことができる。(アントレプレナーシップの素地を含む。)

何が身に付いたか(評価を通した学習指導の改善)  
・課題や問題を、既習事項や体験したことを活用して解決できないか考えている。  
・教師や仲間との対話、書籍や資料、地域の方の話、振り返りなどをともに考えを深めている。

何ができるようになるか(育成する資質・能力)  
・自分と仲間の互いの思いや考えを大切に、集団や社会がよい状態になるよう協働して動くことができる。(シティズンシップの素地を含む。)

何が身に付いたか(評価を通した学習指導の改善)  
・自分と仲間の思いを互いに聴き合っている。  
・互いの思いや考えから得たよりよい考えに基づいてよりよい集団向け、協力して目標達成へ向け動いている。

## 本気で学ぶ子プロジェクト 自立

何を学ぶか(教育課程の編成)  
・漢字を読み書きする力、基礎的計算力、語彙力、教科の重要な用語を活用する力、基礎的英語力、ICTリテラシー、対話して考える力を身に付ける。

どのように学ぶか(教育課程の実践)  
・育成すべき資質・能力を踏まえた明確な課題設定の工夫  
・自分の考えを表現し、仲間と意見を交わす活動、試行する活動と考えを聴く、話す・書く(アウトプット)などの活動の推進

何を学ぶか(教育課程の編成)  
・相手の立場や置かれている状況から、相手の思いを想像し思いやる。  
・自分の意見や思いを伝えるときにも、自分と異なる意見や立場を尊重する。

どのように学ぶか(教育課程の実践)  
・仲間や書籍、地域の方などと対面での対話のある学習活動、体験活動の推進  
・仲間と協力することで課題解決が図れる学習展開の工夫

## やる気をもって取り組む子プロジェクト 自立

何を学ぶか(教育課程の編成)  
・発達段階にあった走力、投力、跳躍力、腕力などを身に付ける。  
・仲間との対話、自分の演技のリプレイ視聴などを生かして、課題解決を図る力を育てる。

どのように学ぶか(教育課程の実践)  
・やって、見て、考えて、工夫する体育科授業及び体育的活動の充実  
・自分の体力的な課題を、視聴覚資料や仲間との対話を踏まえて解決する活動の推進

何を学ぶか(教育課程の編成)  
・苦手なことをする時に、互いに助けを求め合うことができる力を身に付ける。  
・感情をコントロールして、相手の立場や意見を尊重する。

どのように学ぶか(教育課程の実践)  
・互いのよさを認め合う活動や場の設定  
・協力して行う学習活動や集団活動の推進

カリキュラム・マネジメント、働き方改革の推進による豊かな学びの展開(重点施策:5時間授業日の増、定時退勤・休暇取得促進)

コミュニティ・スクール スローガン: 地域と育てる「本気、元気、やる気」の石神魂

## 地域とともにある信頼される学校づくり

- ・地域の教育資源(ひと・もの・こと)の積極的な活用
- ・教育活動の公開、情報発信と連携・交流
- ・こ保幼小中との交流及び体験活動を核とした連携
- ・企画提案型研修によるコンプライアンスの徹底
- ・教員評価を内包した学校評価の実施と活用及び授業改善研修の充実(教職員の資質能力の向上)

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

